

2 主な母子保健指標

1. 母子保健指標の概要 (2015年)¹⁾

出生：
 出生数 1,005,677人 出生率 8.0 (人口千対)
 平均体重：
 男 3,040 g 女 2,960 g
 低出生体重児 (2,500g未満児) の割合：
 男 8.4% 女 10.6%
 出生順位の割合：
 第1子 47.5% 第2子 36.1% 第3子 12.9% 第4子 2.6% 第5子～ 0.8%
 乳児死亡：
 乳児死亡率 (出生千対) 1.9
 新生児死亡率 (出生千対) 0.9
 早期新生児死亡 (生後1週未満) の乳児死亡に占める割合 34.7%
 新生児死亡 (生後4週未満) の乳児死亡に占める割合 47.1%
 死産：
 死産率 (出産千対)²⁾ 22.0 自然死産率 10.6 人工死産率 11.4
 全死産中に人工死産の占める割合 52.0%
 周産期死亡：
 周産期死亡率 (出産千対)³⁾ 3.7
 妊産婦死亡：
 妊産婦死亡数 39人 妊産婦死亡率 3.8 (出産10万対)

注1) 人口動態総覧の年次推移は7ページを参照。

2) 死産率は死産数 (妊娠満12週以降の死児の出産) を出産数 (出生と妊娠満12週以降の死産の和) で除している。

3) 周産期死亡率は周産期死亡数 (妊娠満22週以降の死産数と早期新生児死亡数の和) を出産数 (出生と妊娠満22週以降の死産数の和) で除している。

2. 低出生体重児・極低出生体重児の割合と出生時平均体重の年次推移

	1951	1960	1970	1980	1990	2000	2005	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
低出生体重児 (2,500g未満)															
男 (%)	6.4	6.5	5.2	4.8	5.7	7.8	8.5	8.5	8.5	8.5	8.5	8.5	8.5	8.4	8.4
女 (%)	8.3	7.7	6.1	5.6	7.0	9.5	10.6	10.7	10.8	10.8	10.7	10.7	10.7	10.7	10.6
極低出生体重児 (1,500g未満)															
男 (%)	0.2	0.3	0.4	0.4	0.6	0.6	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.8
女 (%)	0.2	0.3	0.4	0.4	0.5	0.6	0.8	0.8	0.8	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7
出生時平均体重															
男 (kg)	3.14	3.14	3.22	3.23	3.16	3.07	3.05	3.05	3.04	3.04	3.04	3.04	3.04	3.04	3.04
女 (kg)	3.06	3.06	3.13	3.14	3.08	2.99	2.96	2.96	2.96	2.96	2.96	2.96	2.96	2.96	2.96

3. 乳児死亡・新生児死亡の死因順位 (2015年)

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
乳児死亡	先天奇形、変形及び染色体異常	周産期に特異的な呼吸障害等	乳幼児突然死症候群	胎児及び新生児の出血性障害等	不慮の事故
新生児死亡	先天奇形、変形及び染色体異常	周産期に特異的な呼吸障害等	胎児及び新生児の出血性障害等	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	周産期に特異的な感染症

資料：厚生労働省 人口動態統計